

はた
「働くは、傍を楽に」
太田支部100人例会
 群馬中小企業家同友会

群馬中小企業家同友会
 太田支部は16日、ティア
 ラグリーンパレス(太田
 市細谷町)で例会を開き、
 産業廃棄物収集運搬など
 を手掛けるアドバンティ
 ック・レヒュース(前橋
 市泉沢町)の堀切勇真社
 長が「幸せに働く社員」

それが感動を生み出す「な
 ぜわが社に人財が集まる
 のか」と題し講演した。
 同社は革新的な事業展
 開を行いながら、社員フ
 ァーストとして「全員
 が正社員」「ノルマなし」
 「人手不足になる心配が
 ない」「労働分配率は75
 %」などを掲げている。
 売上高経常利益率は毎
 年10%以上を続け、19年
 3月期は売上高265
 億円(前年比約21%増)、
 経常利益2億8000万
 円(同約22%増)となっ
 ている。



講演する堀切社長

堀切社長は「会社にと
 って人が辞めることほど
 大きなダメージはない」
 と話し、離職防止に向け
 て、面接の際
 には自社のフ
 イロソフィー
 に共感できる
 かを確認し、
 入社直後の研
 修カリキュラ
 ムは前職など
 を踏まえて個
 別に組むなど
 手厚いフォローを行って
 いる。
 また、中間管理職に関
 しては「自分のために部
 下がいるんじゃない。部
 下のために自分がいる。
 上の立場になるから楽に
 なるわけではない。自分
 の分身をつくるのではな
 く、同じ方向を向く中間
 管理職をつくる」などと
 述べた。
 講演終盤には「働く
 は、傍(はた)を楽にす
 ること」、自分以外の誰
 かを楽にすること。働く
 ことに意味付け、定義付
 けをしないと日々生きて
 いけない。これからも衆
 知経営で勝負していく」
 と話した。